

“めざそう笑顔のまちづくり”

とんぼんまわると

8月号

平成26年8月1日

発行 NO.95

三本木まちづくり協議会

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」



相撲で、きまり!

7月13日(日)、三本木相撲場にて第33回学童相撲大会(大崎市体育協会三本木支部主催)が、三小1年生から6年生の男女16名が参加して開催されました。まわしをしめた子供たちは、熱戦を繰り広げ観戦者たちをおおいに盛り上げていました。



「よくやった」 ほめられるって うれしいな
がんばった 君の笑顔に 金メダル

青少年のための大崎市民三本木会議





相撲を知ろう!

国技といわれ、日本の伝統文化である相撲。

その起源、源流をたどっていくと、神話の時代にまでさかのぼる。日本の文化に深く根ざし、いつも人々の生活とともにあった相撲。1500年以上続く相撲の起源は古事記(712年)や日本書紀(720年)の中にある天覧勝負の伝説があげられる。相撲はその年の農作物の収穫を占う祭りの儀式として、毎年行われてきた。



鎌倉時代から戦国時代にかけては武士の時代。武士の戦闘の訓練として盛んに相撲が行われた。江戸時代に入ると浪人や力自慢の者の中から、相撲を職業とする人たちが現れ、全国で勤進相撲が行われるようになり、江戸時代中期には定期的に相撲が興行されるようになった。やがて谷風、小野川、雷電の3大強豪力士が出現し、将軍上覧相撲も行われ相撲の人気は急速に高まり、今日の大相撲の基礎が確立されるに至った。



相撲は歌舞伎と並んで一般庶民の娯楽として大きな要素をなすようになった。大相撲は、長い歴史の中で次第にルール化され、洗練され、様式化されてスポーツとしての形態を整え、我が国固有の伝統文化となったのである。

今年で33回目となった三本木の学童相撲大会も長い歴史と伝統ある大会として地域に根ざしている。今大会では、祖父、父、こどもと三代続く四股名を持つ子供もいた。

この日、三本木野球場の駐車場奥にある相撲場には、がんばれ!の声が響き渡っていた。



第三三回学童相撲大会



試合結果

【1年生の部】

横綱 桑折城 (小高 雄大)
大関 館の山 (高橋 暖人)

【2年生の部】

横綱 優莉奈の海 (佐々木優莉奈)
大関 大耕陽 (森 耕陽)

【3・4年生の部】

横綱 八騎岳 (三浦優澄樹)
大関 南新竜 (鈴木 暖徠)

【6年生の部】

大関 大真宙山 (鈴木 真宙)
横綱 坂本山 (松田 恵大)
大関 賀竜岳 (高橋 真人)
関脇 大天馬 (鈴木 天馬)

●ひまわり園●

プールって気持ちいい～♪



梅雨入りしたとは思えない夏空の下で、5歳児がプールに入りました。周囲をぐるぐる回ったり、バシャバシャと水をかけあったり飛び跳ねたりして、水の感触をおもいきり楽しみました。



●子育て支援センター● 願い事が叶いますよう

7月1日(火)のなかよし広場では“七夕会”が開かれました。子育て支援センター内のささ竹に折り紙や千代紙でつくった飾りや願い事が書かれた短冊を取り付けました。どうか願い事が叶いますように・・・



●児童交流センター●

負けないぞ!!!



6月14日(土)に、スポーツの楽しさや身体を動かす喜びを体験する親子サッカー教室が開催されました。ボールを使ってのふれあい遊びから始まり、親子対決のミニゲームでは「大人げない!!」という声が聞こえる程、白熱したゲームとなりました。



古川黎明中学校・高等学校同窓会
『白梅会三本木支部交流会』
開催のお知らせ

- 開催日 10月11日(土)
- 時間 午前10時30分より
- 会場 柏屋会館(仲町)
- 会費 3,500円

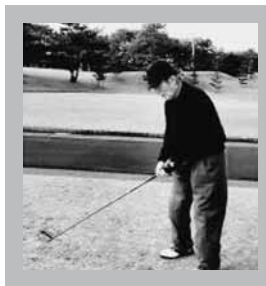
■交流会参加申込み

9月1日～9月30日までに下記までご連絡ください。

- 二郷 成子 ☎52-2471
- 富松 都 ☎52-6598
- 渡辺けい子 ☎52-3198

「前会長 伊東市男先生を偲ぶ」
第33回三本木地区ゴルフ大会参加者募集中

- 日時：9月7日(日) 午前8時集合
- 会場：大崎ゴルフ倶楽部 三本木コース
- 【競技方法】18ホールストロークプレイ
ダブルペリア方式
- 【募集人員】先着100名
- 【参加費】4,000円(偲ぶ会含)



【プレー料金】8,300円

(乗用カート・食事付)

【表彰式・偲ぶ会会場】三本木館山ホール
午後5時

※各サークルのダブルコンボも歓迎します。

【申込先】大崎ゴルフ倶楽部、三本木総合支所
佐藤酒店、三鈴オートサービス、オイデック
YKK AP、キュービックⅢ、三本木公民館
(申込み期限8/20)

「大崎市道路クリーンキャンペーン」

7月3日(木)、本年度も地元三本木に貢献するため、会員の自主活動として道路の環境美化活動を実施しました。

【参加会員】

三本木建友会：(株)松木工業、(株)オイデック、(有)三本木工務店、(有)三峰機工



三本木夏まつり2014

8.14(木)

午後2:00~9:00

鳴瀬川河川公園特設会場

雨天の場合はふれあいホールで開催します

- 岩本公水 (演歌歌手)
- かけらライオ (地元三本木出身二人組ユニット)
- 郷土芸能ショー、地元バンド演奏
- ご当地ヒーロー「オダズナー」ショー
- 三本木音頭 (盆踊り)
- キャンドルメッセージ
- お楽しみ抽選会
- 花火打上げ

盆踊りもごさいますので、
浴衣でのご来場
お待ちしております。



いわもと ともみ
岩本公水

秋田県出身、
1997年NHK紅白歌合戦
出場
ヒット曲は
「涙唱」「恋燦華」
「えんか坂」
「一生一度」「絹の雨」
など

仙台を中心に活動している三本木出身のポップス
ユニット。2012年結成。90年代の王道J-POP
世代には懐かしく、若い人には新しく聴こえる音楽。
がんばっているふたりを盛り上げよう!!



夏は地元でBa、Bann、かBAN!! お祭りに行こう!

三本木夏まつり：歴代出演ゲスト一覧

- 2013 竹島 宏
- 2012 石川 ひとみ
- 2011 ポンバーズ・綾華
- 2010 西尾 夕紀
- 2009 民秋 / ほしの いずみ
- 2008 松原 のぶえ
- 2007 大月 みやこ
- 2006 新沼 謙治
- 2005 中村 美津子

おぼえていますか...あの夏の日



主催：三本木夏まつり実行委員会
(大崎商工会内)
☎52-2272
後援：大崎市

セントひまわりプロジェクト ～被災地支援活動～

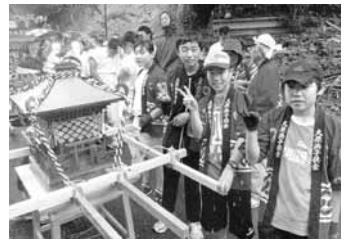
7月20日(日)、三本木まちづくり協議会では平成23年度から続けている被災地支援事業の一環として、石巻市大原浜地区の三熊野神社例大祭(神輿祭り)に参加しました。今回はすいせん植え隊の隊員や三志会塾(三小)、三中生徒会、地域の若者など40名が参加し、雨中にも関わらず祭りを盛り上げ交流をしてきました。

すいせん植え隊の隊員は、大原浜地区の花壇に「ひまわり」と「マリーゴールド」、「サルビア」を植栽し、キレイな花壇に整備してきました。また、祭り参加者や仮設住宅に花のプレゼントも行いました。

参加した児童生徒たちは、どしゃぶりの中のはじめての神輿祭りに強く感動し、「楽しかった」、「また参加したい」との声を聞くことができました。



雨にも負けず、
元気のぼいぼい、
笑顔もいっぼい。



今、自分たちが出来ること… 人のちからとネットワークでお手伝い 伝える、そして語り続けること



7月6日(日)虹の会のメンバー7名は、東日本大震災で大きな被害を受けた南三陸町へ行って来ました。津波で漁船は9割が流失、養殖いかだは壊滅してしまいました。湾の中で、養殖が再開され始めた今、漁師として再び道を歩く人もいれば、新たな道を進み始めた人もいるとのこと。

現在、飲食店「大自然塾」を営み、料理人として再スタートした澤田力さんも、震災前は漁師として、またダイビングショップを経営し活躍していた一人です。津波直前に感じた海の変化や予兆、震災後の海や生活の変化に加え、漁師ならではの貴重な体験談を聞いてきましたので一部をご紹介します。



津波にも負けなかったタブの木が茂る樺島



【大自然塾】

宮城県本吉郡南三陸町戸倉津の宮23-2

語り部講話とランチで1時間半

コース：ひとり 2,000円

メニュー：

季節のお好み定食/ふかひれ

ラーメン/お刺身定食/焼き肉定食

申込先：南三陸観光協会

TEL/0226-47-2550

FAX/0226-46-3080

E-mail/post@m-kankou.jp

南三陸観光協会HPアドレス

<https://www.m-kankou.jp/contact/>

大きな揺れの後、真っ先に家へむかい無事を確認すると船を避難させる為、港に車を走らせた。とても静かだった。坂を降りてまもなく港、というところで岩場のむこうに波頭が見えた。「津波だ」急いで来た道を引き返した。ここまで来れば大丈夫だろうとトラックを止めて下を見ると海水が静かに足元まで上がってきていた。トラックに戻ると神社への一本道をフルスピードで登った。夢中だった、運転しながら「なぜ車の屋根から水滴が落ちてくるんだろう」と不思議だった。沢のかわさき目で、右から左から津波が立ち上がるように襲ってくるのが見えた。まるで、モーゼの十戒のようにトラックが波のトンネルの中を走っていた。後に神社から見ていた人に聞いたら、その波のトンネルの上には、車や家がかかって必死でなんとか神社に着いたがトラックの荷台から後ろは水に浸かっていた。トラックを降りるとまもなく

雪が降ってきた。大地震の後には、必ず大雨か大雪になると。あたりはみるみる真っ白になった。シンと静まり返った銀世界のどこからか、きれぎれに何か聞こえてくる。それは津波にのまれ漂う人たちの声だった。「たすけて」と声を出しては沈んでいき、別の声が「たすけて・・・また沈んでいく。そしてまた・また沈んでいく。そしてまた、何百人の声がとぎれることなく続いていた。そのすべての声は、女性のものであった。(文 本田恭子)

澤田さんは、子供たちに、映画や画像で震災の恐ろしさのイメージを知らしめることが大切だと言います。それによって、万が一の場合に自分はどう動けば助かるか、シミュレーションできるようなことと言っていました。津波では無縁の土地に暮らす私たちが、油断することなく次世代に語り続けて行くことを忘れてはならないと思います。

7月12日(土)、多田川区「健康をつくる会」が開催されました。(株)てづくり介護代表の高木亨氏を講師に迎え、「高齢介護と認知症について」講話をいただきました。認知症のメカニズムを模型を使ってわかりやすく説明され、また人と交流することで認知症の発症率を下げられるため、このような地域の集まりに積極的に参加すること、そして家族が認知症になっても一人で悩まず専門機関に相談したり、地域みんなで支えあっていくことが大事であることを再確認することができました。



6月20日(金)、川井区「健康をつくる会」が開催されました。大勢の方の参加があった今回は、認知症予防。寸劇や紙芝居を織り交ぜた講話は、おもしろ楽しく認知症について学ぶことができました。また、地域では認知症予防のために下記の目標をたてて、みんな健康で長生きしよう話し合いました。みなさんもぜひ参考に実行してください。

【目標】

- グランドゴルフ、お茶っこのみでお話しします。
- 歩く、散歩する、自転車やシルバーカーで体を動かしましょう。



元気で「百才二週間！！」

健康はかけがえのない幸せです。

年に一度は健康診断で、チェックしましょう！

7月2日(水)から5日(土)、三本木地域総合健診が行われました。保健推進員の呼びかけや、天候に恵まれたこともあり、4日間で約1,600人の受診があり、関心の高さが伺われました。

しかし、昨年に比べると大腸がん検診、子宮がん検診、特定健診(健康診査)は、ほぼ同じ受診者数でしたが、肺がん検診で約100人、胃がん検診で約40人の受診者が減っていました。

まだ大崎市の他地域や医療機関で受けられる健診(検診)もありますので、詳しくはお問い合わせください。

もっと知りたい 特定健診Q&A

Q: おおさき市民健診で実施している「特定健診」は誰が受けるの？

A: 40歳から74歳の大崎市国民健康保険に加入している全員が対象です。

Q: 「特定健診」を受けないとどうなるの？

A: 特定健診の受診率が低い医療保険者には、後期高齢者医療制度への支援金が増額され、結果的に保険料(税)の引き上げが余儀なくされる場合もあります。自分の健康のためはもちろん、いつまでも安心して医療を受けられるためにも、年に一度は必ず健診を受けましょう。

Q: 対象ですが、毎年人間ドックを受けています。

A: 人間ドックや職場健診等の結果のコピーと問診票を提出いただくと、「特定健診」を受診したと扱われます。人間ドックや職場健診等を受けている方はぜひ御協力ください。

問合せ、ご質問は 三本木総合支所市民福祉課 ☎52-2114

三本木まちづくり協議会報告

【26年度の活動予定】

- 7月 ● セントひまわりプロジェクト
石巻牡鹿大原浜神輿まつり支援
- 8月 ● 話し合う協働のまちづくり条例勉強会
● シャベリ場青年会議(1回目)
● ファシリテーター研修会(1回目)
- 9月 ● ファシリテーター研修会(2回目)
● ファシリテーター研修会(3回目)
● シャベリ場青年会議(2回目)
- 10月 ● シャベリ場青年会議(3回目)
● フレンドリースポーツフェスティバル
● 文化祭
- 11月 ● シャベリ場ひまわり園PTAとの懇談
- 12月 ● シャベリ場小学校PTAとの懇談
- 1月 ● まるごと新年祝賀会
● シャベリ場中学校PTAとの懇談
- 2月 ● セントひまわりプロジェクト
石巻牡鹿大原浜ご神木祭り支援

今年度のまち協は、本年4月から施行された「話し合う協働のまちづくり条例」を受け「まちはみんなで作るもの」を合言葉に、協働の考え方や意味を理解し、実現し、みんなの心が活かせるまちを目指していきます。「シャベリ場」はまち協委員とみなさんが気兼ねなくお話しする場として、力を入れて参ります。

ともに考え、ともに話し合いながら、ともにまちづくりを進めていくこと、お互いが解決しなければならない地域課題が何であるかを明らかにします。そして、それぞれの役割を果たし解決し、個性豊かで活力に満ちた笑顔あふれる地域社会の実現を目的として活動して行きたいと思えます。

三本木まちづくり協議会 広報さんぽんぎねっとからホームページのおしらせ

HPアドレス <http://sunnet-oosaki2014.jimdo.com/> 大崎市のHPにもリンクをはっていますのでご利用ください。

俳句

実梅挽ぐ足のよろけてしまひけり 古内一吐

夏秋の夜明けの白を剪りにけり 浅川よし子

抹先の朝の散策夏木立 西塚好夫

腰おろす右も左もイワカガミ 阿部和子

やはらかやいろは紅葉の葉のひかり 飯田順子

おすすめのなす漬け買って八百屋市 佐藤邦子

短歌

歌づくり競いし友を偲びつ、
手折る紫陽花露じめりして 伊藤ふみ子

我が町に特攻として散り往きし
十九の遺書は壮絶なりき 佐々木和子

荒れ果てし多高田開田再利用
ソーラーパネル並びておりぬ 手代木亮一

見上げれば桐の花咲くさくま道
すかんぼの花さわわと揺れて 阿部郁子

「のっつお」とからかわれるる猫のマオ
ニャンコライフは「楽しいね」 鈴木真子



地域内公共交通「たてやま号」の利用報告について（4月1日～6月30日）

4月から運行している「たてやま号」の利用状況を報告します。

運行の継続には乗車率・収支率が30%を超える必要がありますが、現在の乗車率の平均は3.58%、収支率の平均が3.04%とまだまだ足りない状況です。

皆様の御利用をお待ちしております。

◆問合せ先

地域内公共交通運営委員会
(三本木総合支所
地域振興課内)

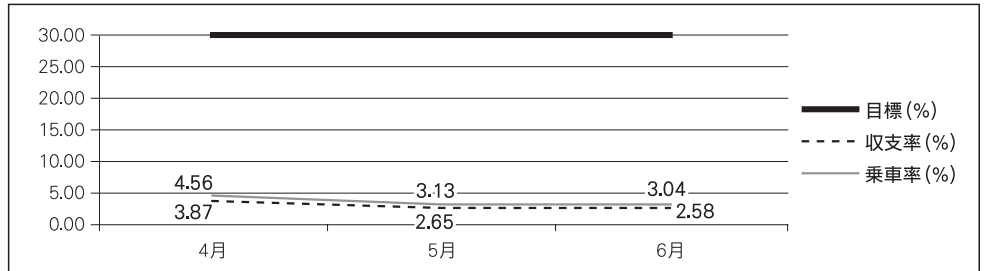
☎52-2111

H26年度乗車率・収支率推移表

	運行日数(日)	最大定員(人)	乗車人数(人)	乗車率(%)	運賃収入(円)	委託料(円)	収支率(%)
H26.4月	21	1,512	69	4.56	27,600	714,000	3.87
H26.5月	20	1,440	45	3.13	18,000	680,000	2.65
H26.6月	21	1,512	46	3.04	18,400	714,000	2.58
合計	62	4,464	160	3.58	64,000	2,108,000	3.04

	乗車率(%)	収支率(%)	目標(%)
4月	4.56	3.87	30
5月	3.13	2.65	30
6月	3.04	2.58	30

4月分で収支率を30%にするためには約467人不足
5月分で収支率を30%にするためには約465人不足
6月分で収支率を30%にするためには約490人不足



平成26年大崎市議会報告会を開催しました。

7月9日(水)、三本木保健福祉センター研修室にて、議会報告会が開催され38名の市民の参加がありました。

議会活動の報告の後、3つのテーマの「1. 議会の活性化」、「2. 人口減少をくいとめるために」、「3. 地域課題について」の意見交換が行われました。特に「地域課題について」は、道路の改修や危険箇所など多くの意見が出されました。

今回の意見交換で出された意見は、各常任委員会や特別委員会の中で、調査しながら政策提言等に活かしていきます。

◆問合せ先 議会事務局 議事調査担当 ☎52-5838



8月31日に三本木の防災訓練を実施します！ ～午前9時にサイレンが鳴ります～

この訓練は、近年多発している大地震や水害等の災害に備えるための訓練です。

各地区の自主防災組織ごとに住民参加型の実践的防災訓練を実施し、防災意識の高揚と関係機関による災害対応技術の向上を図ることを目的に実施します。

みなさんの参加をお願いします！

◆問合せ先 三本木総合支所地域振興課 総務防災担当 ☎52-2111



休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び休日夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。(通常診療時間内については医療機関名等をお知らせしていません。)

◆連絡先：大崎医療圏 ☎0229-24-2267

◆携帯電話からも確認できます。 <http://www.city.osaki.miyagi.jp/m/>

三本木地域のミニ統計

平成26年7月1日現在
人口 8,229人 (△14)
男 4,073人
女 4,156人
世帯数 2,650戸 (△4)
()は前月との比較

ごみ収集カレンダー

(種 別)	(回収日)	
もやせるゴミ	毎週(月・木)	祝祭日も回収します
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回(第1～第4)	

三本木まちづくり協議会：〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3

お問い合わせは さんぼんぎねっと編集委員会まで

(三本木総合支所地域振興課内)

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行

電話 0229-52-2111 FAX 0229-52-5840

1946年創業の確かな実績と豊富な経験でお応えします 水まわりリフォームは オイデックにおまかせください

ハイグレードバック	システムバス 44.0万円	システムキッチン 33.0万円	トイレ 22.0万円	洗面化粧台 12.0万円
	システムバス 41.0万円	システムキッチン 30.0万円	トイレ 12.0万円	洗面化粧台 68.5万円



不動産のご相談は オイデックにおまかせください

大崎市近隣エリアの
不動産売買・賃貸・仲介・
リフォームなど、
株式会社オイデックに
おまかせ下さい。

私たちに
お任せください!

- ? 土地が余っているが、
どうしたらいいかわからない。
- ? 古い物件だから、
値がつかないそう。
- ? 建物が傷んでいて、
どうしたらいいかわからない。

不動産物件募集中!
宮城県内、主に
大崎市周辺の
中古不動産・
管理物件を
重点募集中!
お気軽にご相談ください!

OIDEK REFORM
オイデックでは、不動産の売買・管理
だけでなくリフォームも行っております。
リフォーム相談も承っております。

- 水まわりのリフォーム
- クロス内装リフォーム
- お庭やガーデニングのリフォーム
- 外装塗装サッシリフォーム
- オール電化リフォーム

オイデックは、必ずしもご来店いただくなくても、お問い合わせいただければ出張・無料査定致します。

OIDEK
株式会社オイデック
本社
〒989-6322 大崎市三本木南谷地照野越72-1
TEL:0229-52-5100
オイデック 検索 HPアドレス <http://www.oidek.co.jp/>



OIDEK 水 彩 工 房
株式会社オイデック
大崎市 古川店
0120-510-549
〒989-6163 大崎市古川台町4-30
○定休日/日曜・祝日

